

開校145周年

さいたま市立宮原小学校

真学校だより

平成30年6月1日 第3号



学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成
・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-102-6
Tel 048-664-5153 FAX 048-664-8989

「自分で自分を決定する力」

校長 新堀 栄

先月の28日に、九州北部と四国が梅雨入りしたと見られると、地方気象台から発表がありました。6月に入り、関東地方の梅雨入りも間近なのでしょうか。しかし、今日は「プール掃除日和」であり、関東地方は暫く良い天気が続きます。

P T A総会の時にお話した、「ブラシの木」の色鮮やかな赤い花が終わりを迎え、代わりに鍛冶自治会館前の「アジサイ」が彩りを増してきました。もうすぐ色とりどりの花々が見られることでしょう。

6月は、「いじめ撲滅強化月間」です。もちろん、毎月がいじめ撲滅月間という意識で取り組んでいますが、6月は、統計的にいじめが多くなる月であり、「特に」ということで、様々な取組が行われます。私の「お話朝会」では、一つ目に、「自分にとっては、何気ない言葉が、人を深く傷付けてしまうことがあること」、二つ目に、「そのような言葉を集団で一人に向かって言うことで、どのような気持ちになるか、考えてみること」を伝え、ひいては、それらが、いじめにつながってしまうことをT VのCMを映しながらお話ししました。(※講話で使用する旨、放映会社から許可を取りました)

また、つい、誰もが、かっとする「いけない言葉」を使ってしまう。だから、「頭の中で一度考えてから言葉に出すこと」、また、「人が言ったことをそのまま信じてはいけないこと」、さらには、「そんな言葉を使っちゃいけないよ」と、「勇気をもって注意できる人が、一番勇気のある人だということ」もお話ししました。最後に、「宮原小学校の子ども達には、そのような注意ができる人になってほしいと思っている」と…。ぜひ、6月は、ご家庭でも、お子様の言葉遣いに注意してあげてください。

話は変わりますが、「今をきらめいて生きるためには、どうしたらよいか」と問われたら、どのように答えますか。このことに、前埼玉県教育長の関根郁夫氏が「決心することから始めるとよい」と、インタビューの中で答えています。また、「決心」から始めるのは、人生を自分のものにするために必要だからであり、「やらされ」ではない人生、たとえ失敗ばかりでも「自分で決めた人生を送ること」、それが人生を自分のものにします。とも答えています。

さらに、話は変わりますが、昨夏の刊行後、累計発行部数が200万部を突破する大ヒットとなった「漫画 君たちはどう生きるか」(原作は、1937年に出版)でも、物語の主題は、やはり「自分で自分を決定する力」を見つけていく物語です。これらは、自己決定する大切さ、自ら目標を決めて実行に移す力、そして新学習指導要領で言われている、「自己実現」につながるものと考えます。小さなことからでも結構です。少しずつ、自分で自分のことを決められるように努力していきましょう。

第1回 避難訓練

5月1日(火)第2校時、第3校舎3階理科室からの出火を想定して、避難訓練を行いました。子どもたちは教室で避難経路・避難方法を担任と確認し、「お・か・し・も・ち」の約束を守って「宮原山」前に安全に避難することができました。また北消防署の方と学校長から避難訓練の様子や態度についてお話をいただきました。さらに3年生は北消防署の協力を得て「煙体験」を行い火災に伴う煙の恐ろしさを体験することができました。

交通安全教室・自転車免許教室

5月8日(火)、交通安全への意識を高め、交通事故の防止を図るため、市民生活安全課・交通教育指導員の皆様を指導者としてお迎えし、1・3年生を対象とした「交通安全教室」が行われました。また、5月22日(火)には、大宮警察署員の方や交通安全教育講師の方をお迎えして4年生を対象とした「自転車免許教室」が行われました。校庭に描かれた模擬道路を使って、正しい交通ルールを学んだ4年生には「自転車免許証」が交付されました。1学期も折り返しの時期になりましたが、大きな事故もなく、子どもたちは毎日元気に登校しています。今回学んだ事を生かし、交通事故ゼロを継続できますよう、ご家庭でも交通安全についてご指導ください。

〈ご協力ありがとうございました。〉

7日間に渡り実施しました「個人面談」では、限られた時間でお子さんについて、貴重な情報交換をすることができました。今後の指導に生かしてまいります。

また、引き渡し訓練では保護者の皆様のご協力のおかげで確実かつ円滑に児童の引き渡しを行うことができました。ご協力ありがとうございました。さらに「学校公開」におきましても多数の保護者の皆様や地域の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。今後とも本校の教育活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。

管弦楽鑑賞教室

5月17日(木)、5年生は、大宮ソニックシティで行われた「管弦楽鑑賞教室」に参加し、プロのオーケストラによる生演奏を鑑賞しました。演奏の最後には「ラデッキー行進曲」に合わせて、子どもたちも手拍子で参加することができました。音楽のすばらしさをさらに実感する学習となりました。

小・中合同あいさつ運動

小・中一貫教育の活動の一環として5月24日(木)東門にて、宮原中学校生徒と宮原小学校児童会の子どもたちによる「合同あいさつ運動」が行われました。登校してきた子どもたちも、大きな声であいさつをするなど、よい取組になりました。

6年校外学習

5月21日(月)、6年生は科学技術館、国会議事堂を見学しました。国会議事堂では、参議院特別体験プログラムに参加し、「子どもの読書活動推進法案」について、各クラスの代表児童が議長などの役割を務めて、国会体験ができました。

携帯・インターネット安全教室

5月26日(土)学校公開日に、5年生はLINE株式会社より講師を迎え、保護者の皆様と携帯やインターネットの安全な使い方についてお話を伺いました。ご家庭でもこの学習を生かしご指導ください。

本校では、子どもたちのよりよい成長を支援するため、ご家庭や学校生活におけるお子さんの様子などについて、保護者の方が相談できる「さわやか相談」を設けております。担任や管理職、養護教諭など校内の教職員に加え、専門的な相談員(さわやか相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー)との相談を行うことも可能です。ぜひ、ご活用・ご相談ください。

【スクールカウンセラー】児童や保護者へのカウンセリングや、医療など外部相談機関についての情報提供などをします。臨床心理や児童の発達課題に関して専門的な知識・経験を有しています。

【スクールソーシャルワーカー】福祉制度や社会資源の活用についての紹介及び医療や関係機関、市の支援課や福祉課への橋渡しなどをします。福祉等の専門的知識を有しています。

今月の生活目標「友だちとなかよくしよう」